

「資料3 習志野市新庁舎建設工事落札者決定基準」に関する質疑回答

No	ページ	該当箇所			タイトル	質疑	回答
		1	(1)	別表			
1	5	3	1		VE提案の評価	VE提案は採点がないので、審査委員会での審査対象とはならないということでしょうか。	VE提案は委員会の審査対象とはなりませんが、VE提案の結果として発現する効果については、落札者決定基準に基づいて評価します。
2	5	3	1		採点方法	審査は各提案を相対的に評価されますか、あるいは審査基準をもとに絶対評価されますでしょうか。	絶対評価を基本としますが、絶対評価が困難なものについては、相対的に提案内容を勘案して評価します。
3	6	1	1)		全体工程管理	「全体工程管理」について、工期を短縮する提案は評価の対象となりますでしょうか。	ご理解の通りです。
4	6	1	2)		市内企業	「市内企業」とは市内に事務所がある企業という理解で宜しいでしょうか。	市内に本店・支店・営業所のいずれかがある者とします。
5	6			1	評価項目及び配点(全体工程管理)	工期短縮による供用開始の早期化は評価対象でしょうか。	No.3の回答をご覧ください。
6	6			1	評価項目及び配点(市内企業への発注や市内調達の金額)	市内調達については、受注者からの直接発注のみだけでなく、二次下請けや三次下請けへの発注も評価対象との理解で宜しいでしょうか。	ご理解の通りです。市は本工事終了後に、市内企業への発注や市内調達が提案の通り行われたかを確認することから、受注者は実績を把握できるエビデンスを提出してください。